

第52年度

D.2610 ROTARY CLUB OF KOMATSU

2号



# 小松ロータリークラブ会報



■会長：那谷 忠雄 ■幹事：野尻 順滋  
■副会長：中川 公三 ■会長エレクト：中田 一於

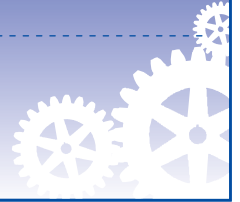


photo by  
Y. TAKAYANAGI

小松点景「一面の蓮畑」

## ■会長報告

7/30 3クラブ合同清掃奉仕を行いました。

## ■幹事報告

- ・ ローターレート変更8/1より1ドル=114円（変更前110円）
- ・ 8/17の例会は休会となります。
- ・ 8/8ミニフォーラム開催
- ・ 事務局8/14から8/16までお盆休みです。



## 法話

## 「王舎城の悲劇」

上杉 豊明 会員



悲劇というのは、仏教では自分の糧にしていくという意味合いがあります。

王舎城というのは、インドに実際にあった場所なのですが、お城ではなく首都のことになります。その王様がおりまして、妃と王子がおりました。その王子には一人の悪い友達がおりました。その友達というのはダイバダッタというお釈迦様のいとこで、釈迦の名声を妬んでおり、王子を利用して自分が新しい仏となって国を動かしたいという野望を持っていました。ある日ダイバダッタは王子に王の座につくよう唆します。しかしそれだけでは王子の心は動きません。そこで王子の右手の小指に幼少のころからある深い傷に目をつけ、それについての因縁話を始めます。「お前は知らないだろうが、お前が生まれる前になかなか子供が授からなかった王様が、ある古い師に占わせたところ、今から3年の内にある仙人の生まれ変わりとして王子を授かるだろうと言われ、その3年を待ちきれずに仙人を殺してしまった、そして生まれたのがお前なのだ。生まれたお前の行く末を占わせたところ、将来王に仇をなすこととなると言われ、お前を殺すために高い所から突き落としたのだ、その傷はその時のものなのだ。」と。王子はその話を信じてしまい、疑心暗鬼になってしまいます。そしてとうとう王子は王を殺そうとするわけです。しかしそれを思いとどま

らせようとする家来もおり、王子は王を王舎城の奥深くの牢獄に閉じ込め、水も食料も与えませんでした。ところが王妃が自分の体に水と小麦粉を混ぜたものを塗り、ぶどうのジュースを持って毎日毎日牢獄に忍び込んで王にそれを与えていました。いつまでたっても衰弱しない父親に不審を抱いた王子は、母親がしていることを突き止め激怒します。そして母親も殺そうとしますが、ゲッコウという家来に、かつて自分の父親を殺した国王はいたが、自らの母親を殺したという国王はおりません。もしそういう事をすればあなたは大変な後悔をするでしょう、と言われ殺すことは思いとどまり、やはり母親も牢獄へ入れてしまいます。

その後、釈迦の登場により仏教に帰依し、救われていくという物語なのですが、この王舎城の悲劇というのが現代に語りかけているものは何か。現代に起こる事件には深い因縁、原因があるのではないか、この悲劇の因縁は皆様方の内側に潜んでいるのではないかということなのです。

元来仏教というのは、どのようにこの世の中を見るのかということが出発点です。仏教はこの世の中を苦と見ます。決して楽とは見ません。楽しいこともあれば苦しいこともある、それを相対苦といいます。人間は楽を求めて苦をつくり、そしてまた苦の中に楽が顔を出します、これが相対苦です。ところが、絶対苦というものもあります。これが仏教の教えの根本のものなのです。

お釈迦様は人間に執着というものがなくなった時に、人は本物の自由を得られると言っています。苦というものは実は全て自分自身の心の中から出てくるものなのです。

## 例会報告

★出席報告・会員数76名 ・出席数52名

・欠席数24名 ・出席率68.42%

※メイクアップ届け

7/30 RAC・IAC・RC合同清掃奉仕

土定・橋浦・蓮井・角谷・川腰・串田・

丸山・本村・那谷・西・野尻・嶋田・滝本・

和田・山本・吉田弘会員

7/31 小松シティRC 蓮井会員

## ニコニコBOX ☺

那谷 忠雄

上杉会員、早朝例会ありがとうございます。大きな声で読経をすると心が洗われます。3クラブ合同例会、大変お世話さまでした。新世代委員会のみなさまありがとうございました。

野尻 順滋

今年初めてセミの鳴き声を聞いた気がしました。上杉さん早朝からの法話ありがとうございました。新世代委員会の皆様、先日はIAC・RAC・RCの3クラブ合同例会のお世話ありがとうございました。

生水 敏雄

すがすがしい早朝講話を聞き、うれしく思います。今日も一日暑くなります。上杉さんありがとうございます。



い話をもっと聞かせてあげて下さい。後は、自分を知る手助けをしてあげて欲しいです。自分に自信を持てた時に就職できるというのが私たちの合言葉です。

また、今の若い人たちにとって、転職というのは当たり前になってきています。就職するに当たって、2～3年後の自分がつぶしが利くか、キャリアアップできているかというのを大変気にしています。そしてその職場の経営者が尊敬できる人物か、目指したい先輩がいるかどうかというのも重要なようです。また、周囲にどう見られているかを大変気にします

ので、放っておくのではなくこちら側から声をかけたりしてコミュニケーションをとる必要があるようです。あいまいな指示ではなくきちんとした指示を出す必要があります。そして一つ一つ褒めて育てることが重要です。こういうことに注意することによって、離転職を防ぐことができるでしょう。

石川県産業創出支援機構では、採用から育成までトータルサポートするというので、県内企業と若者の出会いの場をどんどん作っていきたいと思いますので、今後ともご協力よろしくお願いたします。

## 例会報告

★出席報告・会員数76名 ・出席数53名  
・欠席数23名 ・出席率69.74%

★ゲスト

ジョブカフェ石川センター長  
植村 まゆみ 様

※メイクアップ届け

7/29 国際青少年交換委員長会議 上出会員

8/8 第2回ミニフォーラム

那谷・丸山・西・岡田靖弘・竹田征三・

上田・湯浅幹也・石部・生水・山本・浅井会員

## ニコニコBOX ☺

那谷 忠雄

ジョブカフェセンター長植村様、大変お忙しい中お越しいただきありがとうございます。現代の若者の就職意識がよくわかりました。今後のご活躍をお祈りいたします。

野尻 順滋

植村様、今日は若者の仕事観についてお話をいただきました。私の事務所にも若い人が多く、参考になりました。これからも若い人たちのサポートに頑張ってください。

岡田 靖弘

植村さん大変暑い中卓話ありがとうございます。失業率の高い若者の仕事に対する情熱を目覚めさせ就職斡旋の実績を作られることを期待しております。

丸山 宜伸

7/30のRA主催による合同例会が那谷会長初めRCの皆様のお出をいただき無事終えることが出来ました。IAC商業、工業の生徒や顧問の方々も参加した清掃奉仕、パーベキュー交流会と楽しい一日となりました。ありがとうございました。

八十山 和代

お誕生日のお祝いありがとうございました。今年の目標は5kgダイエットです。もっと身軽にコミカルに1年を送りたいです。植村様、内容の濃い卓話ありがとうございました。家に遊びに来る学生達のアドバイスの参考になりました。本日から20日までラブシンヤでうちわ展を開催さ

せて頂いてます。京都の老舗(小丸屋)のうちわの中に私の竹の絵も展示されていますので、ぜひぜひ見に来て下さい。期間中/本日例会終了後来て下さい。一緒に行きましょう。小丸屋の美人オーナーも待っています。小丸屋のうちわは琵琶湖のよしの葉の和紙です。琵琶湖のよしの葉は邪気を払います。みんなで邪気を払い福を呼びましょう。

生水 敏雄

植村様、本日は大変お忙しい所ありがとうございます。八月の誕生者の皆様おめでとうございます。

塚本 幹雄

植村さん本日は大変興味深いお話をいただきありがとうございました。若者のために重要な仕事をされていることを認識しました。今後ますますのご活躍をお祈りします。

新谷 紀栄

26年皆出席表彰ありがとうございます。本日の卓話ジョブカフェのお話大変勉強になりました。又、本日より当店「スタジオイン」石蔵にて夏の風物詩「うちわ展」を開催して居ります。当会員の八十山さんの作品もあります。又京都美人の小丸屋住井さんも解説に来ています。是非お立ち寄り下さい。

竹田 征三

本日はじめてジョブカフェの存在を知りました。今後一層のご活躍を期待しています。

2509回 8月24日 例会 於：小松グランドホテル

## 会長報告

理事会報告

- ・大宮会員の出席免除依頼は承認されました。
- ・明るい選挙書道コンクール協賛金、5万円で承認されました。



## ■各委員長報告

### ■社会奉仕委員角谷委員長

- ・明日8/25 2610地区IA年次大会。
- ・9/7 RACとの合同例会
- ・9/24 小松ドームにて小松鉄人レース。
- ・9/28 IACとの合同例会。
- ・9/30 13時よりゆのくにの森にて伝統工芸体験学習。

### ■新世代委員丸山委員長

- ・来年6月のIAC地区協議会は23日か30日に開催予定です。木場潟でのカヌー体験などを予定しています。

### ■IA委員串田委員長

- ・明日IA年次大会開催。9:30から受付10:00点鐘
- ・24時間テレビ共同募金26・27日アルプラザ小松にて募金活動。

## ■浅井会員

- ・県民エコライフキャンペーンへのご協力をお願い。



## 卓話 「接客販売について」

金沢販売士協会  
副会長

小林 洋子 様



今日は小松駅が立派になっていることに驚きました。非常に明るくて、道幅も広がっていました。ですが、商店街に入ってみるとシャッターの下りたお店が多く、それも錆びていたりとあまり

きれいではありません。せつかく立派なお店があっても、隣に汚れたシャッターではもったいないように思います。また、今の時期ですとどのお店も冷房でドアを閉めてあります。ドアに「冷房中」とだけ書いてあるのも見かけます。そこにもう一言「どうぞお入りください」と書いてあると大変よろしいのではないのでしょうか。

また、お店の中の人たちのことですが、最近は何件費の問題などで派遣社員やマネキンさんを置いているところが多いようですが、マネキンさんですと自分の売上重視でお客様のことはあまり考えていないように感じます。やはり経験豊かなプロの販売員を置いてお商売をすることが大切だと思います。

最近非常に目立つのは言葉遣いです。お客様と馴れ合って、言葉がぞんざいになってきます。お客様はあくまでお客様です。私がよく言うのは、販売員の方はあくまで黒子なんですよ、ということです。お客様より目立ってはいけない、お客様を立てなきゃいけないと言うことを最近の方は忘れてるように思います。

以前は、特別な社員教育などありませんでした。先輩のしていることをよく見て真似て、あるいは包装などは自分で練習して覚えました。自分から学ぶ精神を今の人にも身につけて欲しいと思います。

会社の中での勉強会などは必要だと思います。と

いいものは、経営者と社員の方と1対1ではなかなか注意が出来ませんが、みんなが集まったときに固有名詞はあげなくても「こういうことがあった、気をつけよう」と言い易いです。そうすることで社員の方もレベルアップ出来ます。社員一人一人の質を見極めて引き上げることが経営者には必要です。

販売員に必要なのは、商品知識です。婦人服で一番大変なのは品質です。新しい繊維がどんどん出てきていますが、販売員はそれについて洗濯方法やたたみ方、皺になるかどうかということを知っていなくてはなりません。違う業種でも商品知識というのは大切なのではないのでしょうか。

また、洋服ですとお客様に色々なアドバイスをしあげなくてはなりません。TPOを聞いてそれにあったものをお勧めする、そういったことが必要です。お客様のことを考え、もっと素敵になるようにアドバイスすることでお客様はまた来てくれるようになります。そのためにはそのお客様についてきちんとリストアップして何を買っていたかかを記録しておかなくてはなりません。そこまできちんと教育している会社は売上も違ってくると思います。

勉強するチャンスは色々なところにあります。なにか参考になることがあればすぐにメモを取っておくことが大切です。そうすることで接客をするときの話題を豊富にすることにも繋がります。自分から学ぶ姿勢と言うのはこういうところからも身につけていくのではないのでしょうか。

サービスと言うのは、相手の気持ちに立ってみることから始まります。親切であること、お客様の話をよく聞くこと、そうしたことでお客様は気持ちよくお買い物をしていかれるのです。さびれた商店街でもお客様が入っている店はあるのです。そういう店はこうしたサービスをきちんとしているのです。

販売士の資格と言うのは、物販に携わる方だけでなく、あらゆるものの勉強になりますので、ぜひ社員の方にも挑戦させていただきたいと思います。

## 例会報告

### ★出席報告

- ・会員数76名
- ・出席数50名
- ・欠席数26名
- ・出席率65.79%

### ★ゲスト

金沢販売士協会 副会長  
小林 洋子 様

## 那谷 忠雄

小林様お忙しい中お越しいただき貴重なお話しをいただきありがとうございます。今後のご活躍をお祈りいたします。社会奉仕委員会、新世代委員会の皆様、行事が続きますがよろしく願いいたします。

## 上杉 豊明

小林様御多忙の中卓話ありがとうございました。去る8月3日拙寺(聖徳寺)での早朝例会、まことにご苦労様でした。いよいよ9月、もうすぐ又お正月です。正月を迎えるとまたすぐに早朝例会、そしてお盆です。

## 生水 敏雄

小林洋子様大変お忙しい所ありがとうございました。初心にもどり多めに参考にさせていただきます。ありがとうございました。

## 新谷 紀栄

小林さん本日の卓話ありがとうございました。元気のあるお話「笑顔と真心」の接客の原点を大切にしたいと思います。

## 岡田 靖弘

小林さん貴重な卓話ありがとうございました。私も空港で小売りをしております。会社の販売員のための社員教育に大変有意義な話です。機会があれば直接社員の前にてご講話をいただければと思っています。

## 加登 康洋

サマージャンボ宝くじニコボックスに入れます。

## 宝くじ愛好会

配当金余剰金を。

## 2510回 8月31日 例会 於：小松グランドホテル

### ■会長報告

- ・ 8/25小松芸術劇場うららに於いてインターアクトの地区大会が開催されました。

### ■幹事報告

- ・ 10/21・22の地区大会は24名の登録をいただきました。

### ■各委員長報告

ロータリー情報 本村委員

- ・ ロータリーの友に徳田八十吉さんの記事が載っております。

## 卓話

「産・学・官連携による  
食品リサイクル」

資源エコロジーリサイクル  
事業協同組合 事務局長  
北村 栄 様



私どもは平成8年に結成された加賀市から委託を受け家庭ゴミを収集している会社4社の組合で、食品リサイクルについて主に農業利用を目的として北陸先端科学技術大学院大学の民谷

研究室とともに研究しております。

産・学・官の取り組みということで、統括は先端大学、研究は私どもの組合、実務を再生事業社の水島物産、そして食品資源排出者として加賀市は公立学校の給食と家庭ごみ、あとは外食産業やスーパー・コンビニ、食品製造業者、また大同工業の子会社との車載器の共同開発などを経て、農業試験場などで堆肥の分析、試験などを行って、生産農家の方に利用してもらうという形になっております。

このような取り組みを成功させるためには、お金の流れが重要です。おのおのの局面には必ずビジネスがついてきます。最初は処理ビジネスということで収集して処理をする、次に堆肥化してそれを売る、農家の人は生産して販売するというビジネス、それらがあつてはじめてこのリサイクルのシステムになるわけです。リサイクル事業というのはある意味異業種交流の側面があり、単独の事業者だけではなかなか出来ない商売です。

われわれの方法としては、大きな処理施設は作れませんので、移動式という方法を選択しました。

これですと、従来の収集とほとんど変わりませんのでゴミを出す人は分別さえしてくれればよいということ、また、移動中に一時発酵を終え、そして農地の短期保存容器に運ぶということで大きな施設が要りません。そして、契約農家の方に堆肥を使ってもらい、販売をするわけです。

基本的に、有志の方々、市民の方々と連携が必要なのですが、どこかで何らかの縛りがなければならなくなってしまふということ、一元管理が必要になってきます。収集・分別がきちんと行われているか、発酵がきちんと行われているか、堆肥が有効・安全なものになっているか、有機野菜の品質がいいかどうか、買ってくれる側の市民団体との連携、ということで定期的に関係者に集まってもらって管理体制を構築しています。

こういった枠組みを作っていくことの効果として、各業態において環境ビジネスという言葉が浸透し、農業の活性化にも繋がっています。例えば、高齢化によって生産は出来るが商品化できないという場合には、授産施設などで出荷できる形にしてもらうといったことで副次的な効果をあげています。

社会的な効果としては、ゴミ処理に伴うコストの削減、環境負荷の軽減、食品事業者における食品リサイクル法への対応、地産地消の推進、農業の活性化などがあげられます。こうした成功により、内閣府から地域再生システムのモデル地区に選ばれました。また、来月から食品リサイクルに対応した有機性の野菜として都市部への出荷も決まりました。小松市でも一日でも早くこういった事業が進められるように、ぜひ皆様方にも声を上げていただきたいと思っています。

## 例会報告

### ★出席報告

- ・会員数76名 ・出席数58名
- ・欠席数18名 ・出席率76.32%

### ※メイクアップ届

8/25 IA年次大会 全会員

8/26・27 IA募金活動 橋浦・蓮井正樹・上出・串田・中田・那谷・滝本・谷内・上田・山本会員

## ニコニコBOX ☺

### 那谷 忠雄

IAC委員会、新世代委員会、社会奉仕委員会の皆様、第2610地区インターアクト年次大会、お世話様でした。広く小松をアピールでき、大変喜んでいきます。北村事務局長、本日は素晴らしい卓話ありがとうございます。今後の御活躍をお祈りいたします。

### 野尻 順滋

北村栄様、今日はこれから必要とされる新しい事業のお話をいただき、ありがとうございます。それから、IAの小松工業高校主管の地区年次大会、小松商業高校の24時間テレビ募金活動にご参加いただきありがとうございました。

### 丸山 宣伸

去る8月25日に、2610地区インターアクトクラブ年次大会が小松工業高校をホストに無事に終わることができました。那谷会長をはじめ、多くの出席をいただきありがとうございました。

### ★ゲスト

資源エコロジーリサイクル事業協同組合 事務局長  
北村 栄 様

### 塚本 幹雄

北村様、本日は大変興味深いお話をいただき、ありがとうございます。今後の北村様のご活躍をお祈り致します。久しぶりに大型の設備投資を行い、最新の機械が計画通り稼動することが出来ました。しっかり頑張りたいと思います。

### 生水 敏雄

北村様大変お久しぶりです。今日は大変お忙しい所、ありがとうございます。多いに参考にさせていただきます。

### 吉田 ひろむ

北村栄様、というよりいとこのさかえちゃん、卓話ありがとうございます。昔から常に時代の先を読むさかえちゃん、これからもいろいろ教えて下さい。

### 中西 忠彦

北村さん、今日はお忙しい中、お話をいただきありがとうございます。もう少し辛口のお話を期待していたのですが、まだまだやさしい北村さんでしたね！

## トピックス

### ●8月25日（金）

#### 第29回インターアクトクラブ年次大会

場所：小松芸術劇場うらら

8月25日 小松芸術劇場うららにおいて、小松工業高校がホストとなってIACの年次大会が開催されました。(9:30～15:10)



### ●8月26日（土）・27日（日）

#### 24時間テレビ共同募金

場所：アルプラザ小松

IACの生徒による募金活動が行われ、会員からもご協力頂きました。



### 日本におけるロータリーの足跡

日本におけるロータリーは、1920年の東京RCの発足に始まる。その年の『10月20日…24名で創立総会を開き』、RIから『1921年4月1日付で登録番号855号をもって承認され』ている〔50年史19頁〕。なお、小松RCのスポンサーでもある金沢RCは、1935年4月17日に創立総会を開き、1935年6月19日に登録番号3841号をもってRIの認証を得ている〔50年史370頁〕。

日本でロータリーが注目を集めるに至ったのは、不幸にも1923年9月1日の関東大震災を機縁とする。世界各国RCから寄せられた義捐金・救援品は89,000\$にも達し、東京RCでは東京・横浜の小学校の再建や罹災者救援・施設建築資金のために活用した〔50年史20～24頁〕。これを契機として、大阪・神戸・名古屋・京都・横浜の各RCが相次いで発足している〔50年史369頁〕。

1928年には、些か強引な方法で日本・満州に第70地区が設定され〔50年史31頁〕、1939年までに、東亜では日本36RC・満州4RC・朝鮮4RC・台湾2RCを数えていた〔50年史369頁〕。そこで、1939年7月には、日本の各RCを第70地区・第71地区・第72地区に分割すると抱き合わせに、日満の各RCは、当時の時代背景もあったのであろうが、RIBIと類似の組織の半自立性を志向して、日満ロータリー連合会を結成するに至った〔50年史410頁〕。

だが、第二次世界大戦の勃発は、日満RCをして組織的半自立性の獲得どころかRIからの離脱という事態に陥らせてしまった〔50年史75～81頁〕。その際、日本の各RCの中には、名称変更などによって偽装解散・地下潜行するものもあり〔50年史80頁〕、金沢RCも金沢木曜会として延命を図ったという〔50年史410頁〕。なお、1940年に日満RCがRIから脱退した時点では、『内地クラブ37、外地クラブ11』で『会員数2,142名を数えた』という〔50年史410頁。なお、四津谷I巻141頁〕。

論語は、世捨人を評して、伯夷と叔齊は、『その志望を高く持ちつづけて、わが身を汚さなかった』し、柳下恵と少連は、『志望をひきさげ、身も汚したが、ことばは道理にかなない、行いは思慮にかなっていた』し、蘧仲と夷逸は、『隠れ住んで言いたいことを言っていたが、身の持ちかたは潔白にかなない、世の捨てかたも程よさにかなっていた』とする〔金谷257頁〕。当時の日本のロータリアンには、彼等と類似の処世が観想される。

戦後、延命RCではRIへの復帰を模索し〔50年史95頁〕、1947年にはロータリー復帰協議会が結成され〔50年史97頁〕、1949年5月までに東京・京都・大阪・名古屋・神戸・福岡・札幌の7RCが第60地区としてRIへ復帰し〔50年史100頁〕、1950年には金沢RCも復活した〔50年史100頁〕。爾後、戦後の復興とともに続々と国内RCが復活・発足している〔50年史412頁以下〕。

※北 弘美 著 「論語ロータリー製本版」より抜粋

ニコニコBOXの年間達成目標 2,500,000円!  
ニコニコBOX 8月末の累計金額 558,900円!

事務局:〒923-0957

石川県小松市本折町33 小松グランドホテル2F  
TEL/0761-24-1340 FAX0761-24-4700

©Email : komaturc@plum.ocn.ne.jp

©URL : <http://www.rotary2610.jp/komatsu/>

会報広報委員会:委員長/滝本博幸

中橋 勝美・朝日 学・吉田 功・一森 孝彦